

民間育英団体・地方公共団体 給付奨学金

- 例年、大学を通じて案内・募集している主なものについて掲載しています。その他、大学に案内のない奨学金も多数あります。興味のある方はインターネット等で探してみてください。
- 大学を通じて案内・募集する奨学金のほとんどは4～6月に集中しています。
- ほとんどの奨学金は、「経済的に困難であること」や「人物・成績・健康が優れていること」を求めています。

団体名	金額	学部			対象
		学部	修士	博士	
1 公益財団法人 アークランドサカモト奨学財団	月額 3万円	○			・学部2年生である者 ・財団の学力基準及び家計基準を満たす者
2 一般財団法人 あしなが育英会	7万円 (給付3万円、貸与4万円) ※特に経済的に困窮している学生は月額 8万円 (給付3万円、貸与5万円)	○			・保護者(父または母など)が、病気や災害(道路上の交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が1級から5級の障害認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども。 ・他の給付奨学金との併給可
3 国際ソシタ「アメリカ・イアハート奨学金」	一人当たり 1回 US \$10,000		○		・航空宇宙科学関連または航空宇宙工学関連の分野の大学院博士課程に最低1年間在籍しているか、もしくはこの申し込み時点で修士号を取得した成績優秀な女性の大学院生。 ・他の助成金や奨学金との併給可
4 一般財団法人 荒井芳男記念財団	年額 10万円	○	○		・2年生～4年生で機械系、化学系、電気系の学部・学科に在籍する大学生である者(修士課程に進学予定の学生含む) ・23歳以下である者 ・過去に同財団の奨学金または研究助成金を受給していない者 ・他の給付奨学金との併給可
5 公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団 「日清食品・安藤百福Scholarship」	年額 100万円	○	○		・食科学に関連する研究を行う大学院生(修士・博士課程) ・就学及び生活状況を当財団に毎月報告、年度末に財団指定の書類提出ができること ・留学予定の方は応募不可 ・他の給付奨学金との併給可
6 公益信託 池田育英会トラスト	月額 1.7万円	○	○	○	・愛媛県内の高等学校を卒業した又は保護者が愛媛県に居住している学部2年生以上(大学院生含む) ・他の給付奨学金との併給可
7 一般財団法人 いであ環境・文化財団	20万円	○	○	○	・学部2年生以上の者(大学院博士課程までを含む)で、将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻していること(なお、環境分野におけるシンポジウム等での発表や環境政策提言等を行った経験があれば尚可) ・財団の定める学力基準を満たしていること
8 一般財団法人 上田記念財団	月額 5万円	○	○		・土木工学系の学部3年生(23歳未満)、大学院修士課程1年生(25歳未満)で、将来、土木工学を活かした職業に就職する意志を持つ者(建設関係企業など。研究職や教職・公務員を含む) ・他の給付奨学金と併給可
9 公益財団法人 江間忠・木材振興財団	月額 2万円	○	○	○	・森林・木材学分野を専攻している大学生及び大学院生 ・財団が定める学力基準及び家計基準を満たす者 ・他の給付奨学金との併給不可(日本学生支援機構や地方公共団体など公的機関からの給付金を除く。)
10 一般財団法人 LPC Foundation	年額 48万円	○			・経法学部3年生(25歳以下) ・他の給付奨学金と併給可
11 一般財団法人 オークネット財団	年額 48万円	○			・経法学部3年生(25歳以下) ・他の給付奨学金と併給可
12 一般財団法人 太田・オリオン財団	月額 3万円	○	○		・理工系(工学・農学・繊維)の学生で、学部2～4年生または大学院修士課程に在学する者 ・原則として大学生の場合は満23歳以下、修士課程学生の場合は満33歳以下であること(留學生の場合は大学生は満30歳以下、修士課程学生は満37歳以下) ・財団の定める成績要件及び収入要件を満たす者(詳細は募集要項を確認してください。) ・他の給付奨学金との併給可
13 一般財団法人 岡本教育財団	月額 4万円	○			・経法学部3年生(25歳以下) ・他の給付奨学金と併給可
14 公益財団法人 花王芸術・科学財団	月額 5万円	○			・大学院修士課程1年生に進学し在籍する者で、以下の分野の研究を行う満30歳以下の者 ※研究分野: 固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の科学に関する研究 ・他の給付奨学金との併給不可
15 公益信託 金子八郎奨学基金	年額 80万円	○	○		・卒業後は長野県内の地域産業への就職を志望している長野県外の高校を卒業した学部1年生または大学院修士1年生である者(学部1年生で長野県内の高校を卒業した場合、卒業した高校からの応募になります。) ・技術開発(商品企画、ソフトウェア開発、デザイン等)に携わる仕事の志望者 ・就学上奨学金の援助を必要とする者(本年度収入見込額が1,000万円以下) ・日本学生支援機構を含む他の奨学金との併給不可
16 公益財団法人 川村育英会 「学部奨学生」	月額 3万円	○			・化学、応用化学、化学工学などの化学系及び機械、電気電子工学系を専攻する学部2年生 ・父母及び家計を一にする家族の年収が500万円以下の者(祖父母の年収は除く) ・学業成績における優以上の割合が50%以上の者 ・他の給付奨学金との併給可
17 公益財団法人 川村育英会 「大学院奨学生」	月額 6万円	○			・化学、応用化学、化学工学などの化学系及び機械、電気電子工学系を専攻する修士課程1年生 ・父母及び家計を一にする家族の年収が500万円以下の者(祖父母の年収は除く) ・学業成績における優以上の割合が50%以上の者 ・他の給付奨学金との併給可
18 一般財団法人 関通物流技術振興財団	年額 48万円	○			・理学部、工学部、繊維学部等に在籍する学部3年生で、応募締切日時点で25歳以下の者 ・他の給付奨学金との併給可
19 公益財団法人 キーエンス財団 「給付型奨学金」	月額 8万円	○			・新1年生で20歳以下であること ・経済的な支援を必要としていること ・他の給付奨学金との併給不可(日本学生支援機構給付奨学金の採用者は給付奨学金のみを停止することで可)
20 公益財団法人 キーエンス財団 「がんばれ! 日本の大学生 応援給付金」	一時金 30万円	○			・学部生(新1年生を除く)で23歳以下であること ・勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生であり、最短修業年限にて卒業の見込みがあること ・同財団の奨学生ではないこと ・他の奨学金との併給可
21 公益財団法人 北澤育英会	月額 5万円	○			・学部1年生又は2年生で、応募時の年齢が25歳以下の者 ・財団の定める成績要件及び収入要件を満たす者(詳細は募集要項を確認してください。) ・財団の定める奨学生の義務を履行できる者(詳細は募集要項を確認してください。) ・日本学生支援機構を除く他の給付奨学金との併給不可
22 一般財団法人 北野財団	月額 3万円	○	○		・理工系の学部・研究科(主に土木・建築・都市計画及び電気・機械関連)の学生で、学部2～4年生または大学院修士課程に在学する者 ・原則として大学生の場合は満23歳以下、大学院生の場合は満28歳以下であること ・財団の定める成績要件及び収入要件を満たす者(詳細は募集要項を確認してください。) ・他の給付奨学金との併給可
23 一般財団法人 木原財団	年額 48万円	○			・理工系学部の3年生で、財団の応募締切時点で25歳以下の者 ・他の奨学金との併給可
24 公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団	10万円	○	○	○	・鹿児島県の高等学校を卒業し、第一次産業に貢献する意思を持つ者
25 公益財団法人 清国奨学会	月額 2.5万円	○	○		・新たに進学した学部新1年生(大学3年次編入学も対象)及び修士課程1年生で、25歳以下の者 ・「ものづくり」に関連する学部(工学部、理工学部等)、または、「福祉」に関連する学部(看護学部、社会福祉学部等)で学ぶ者 ・他の給付奨学金と併給可
26 公益財団法人 久保教育文化財団	年額 48万円	○			・経法学部総合法律学科に在籍する学部3年生で25歳以下の者 ・他の給付奨学金との併給可
27 公益財団法人 倉石地域振興財団	月額 5万円	○			・長野県出身者で医療・介護・福祉に関する分野を学ぶ学部2年生以上の者 ・卒業後、長野県内の医療機関や介護・福祉施設等に就職を予定している者 ・GPA2.5以上の者 ・他の奨学金制度による奨学金の給付及び貸与を本奨学金と併用して受けない者(JASSOの貸与奨学金除く)
28 公益財団法人 蔵人記念財団	月額 4万円	○			・農学部の1年生である方 ・世帯収入が目安として400万円(税込み)以下であること ・親権者、未成年後見人、生計を同じくする方等の保証人の同意を得ている方 ・他の奨学金との併給可

団体名	金額	学部			対象
		学部	修士	博士	
29 公益財団法人 交通遺児育英会	4~10万円 (うち2万円は給付)	○	○	○	・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けず、経済的に修学が困難な学生 ・応募時25歳まで
30 公益財団法人 コカ・コーラ教育・環境財団	月額 4万円	○	○	○	・修士課程に進学予定の26歳以下の者 ・環境問題への取り組みとして、地球・環境資源に係る学問(① 飲料容器に使用される資源(ペットボトル、プラスチック、アルミ、鉄、びんなど)、② 水、③ 温室効果ガス、④ 再生可能エネルギー)を学ぶ者 ・他の給付奨学金との併給可
31 公益財団法人 国土育英会	月額 1.8万円	○	○	○	・正規生として大学・大学院に在学する者 ・奨学生を扶養する世帯の総所得金額が600万円以下である者 ・大学1年生については、高等学校の成績証明書の評定平均値が4.0以上(5段階評価時)、大学2年生以上については、前年時のGPAが3.2以上、大学院生については、大学及び大学院における成績が優れ、将来、研究者又は高度の専門性を要する職業人として活動する能力があると認められる者 ・他奨学金との併給可
32 公益財団法人 志・建設技術人材育成財団	年額 50万円	○	○	○	・兵庫県出身者で、建設系(建築・土木)の学部で学ぶ1年生 ・大学卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職を希望していること ・他の給付奨学金との併給可
33 公益財団法人 COSINA奨学会	月額 3万円	○	○	○	・理学・工学・農学・繊維の学生で、学部3年生及び修士課程1年生 ・他の給付奨学金との併給可
34 公益財団法人 小林育英会	月額 2.5万円	○	○	○	・学部1年生で、将来社会的に有為な活動を目指す者であること ・他の給付奨学金との併給可
35 在日朝鮮人教育会	学部1年生 年額 16万円 学部2年生以上 年額 20万円	○	○	○	・学部生で30歳未満の在日朝鮮人(父母もしくは祖父母のうち一人でも朝鮮半島にルーツがある者、留学生は除く) ・日本学生支援機構を除く他の給付奨学金との併給不可
36 公益財団法人 サカタ財団	月額 7万円	○	○	○	・将来、社会に貢献したいという強い意識や高い志を持つ学部2年生
37 社会福祉法人 さほうと21 「理井一郎・仁子 学生支援プログラム」	学部 年額 40~80万円 修士・博士 年額 60~100万円	○	○	○	・日本在住の外国籍・元外国籍で、インドシナ難民・条約難民・第三国定住難民及びその子弟又は中国帰国者三世、日系定住者(中南米等)二世の学部3年生以上(大学院生含む)
38 社会福祉法人 さほうと21 「pp奨学金」(パチンコ・パチスロ奨学金)	学部 月額 3~5万円	○	○	○	・日本国籍を有する者、永住者及び特別永住者で国内の大学院(修士課程)、大学、短期大学、専門学校、高等専門学校への進学予定者もしくはすでに在籍している者で18~35歳であること ・pp奨学金の広報に積極的に協力できること(当サイトやPP各店のポスターといった様々な広報機会において、個人が特定されない範囲で顔写真、学校名等の掲載を了承できる者)
39 社会福祉法人 さほうと21 「生活支援プログラム」	月額 2万円	○	○	○	・日本在住の外国籍・元外国籍で、インドシナ難民・条約難民・第三国難民及びその子弟又は日系定住者(中南米など)または中国帰国者の子弟 ・さほうと21が実施する研修事業に参加可能な方(交通費支給)
40 一般社団法人 CWAJ 「海外留学院女子奨学金」 「視覚障害学生海外留学院奨学金」 「視覚障害学生奨学金」					詳細はCWAJホームページ・募集要項を確認すること
41 公益財団法人 CTO未来財団	月額 6万円	○	○	○	・ITを志す者で、財団が定めるの学力基準及び家計基準を満たす者 ・入学者で、年齢20才以下であること。ただし、短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)から大学3年次に編入学する場合は年齢22才以下であること ・他の給付奨学金との併給可
42 国際ソング 「ジェーン M. クローズマン奨学生」	地区賞 US \$2,000 国際賞 US \$8,000	○	○	○	・経営学またはその関連領域を学ぶ女性で、学部2~4年生、修士課程の学生 ・ビジネスの世界でキャリアを積むことを目指していること
43 公益財団法人 重田教育財団	月額 20万円	○	○	○	・日本国籍を有する者で、海外の大学又は大学院への入学(学位取得目的)が決定している者
44 Japan-IMF スカラシッププログラム	大学院における勉強に必要な2年間の経費	○	○	○	・海外の大学のマクロ経済学もしくは関連分野の修士課程に在学中、若しくは同課程に出願中の者。 ※マクロ経済学、金融学、国際経済学、経済学、金融経済学、国際貿易学、政治経済学、計量経済学、貧困問題、開発経済学などの分野 ・博士号を34歳までに取得できること。
45 公益財団法人 昭和池田記念財団 「昭和池田賞」	各賞により異なる	○	○	○	・大学・大学院に在籍する学生 ・財団の指定するテーマに沿った論文を提出
46 一般財団法人 誠志ツルヤ奨学会	月額 3万円	○	○	○	・新たに進学した学部1年生で、かつ食品及び直接食品に関連する分野で学ぶ者(農業、畜産業、水産業、食品衛生、栄養、調理等) ・他の給付奨学金との併給は不可(日本学生支援機構給付奨学金は可)
47 一般財団法人 全国大学生協連奨学財団 「たすけあい奨学制度」	10万円	○	○	○	・扶養者が死亡したため学業継続が経済的に著しく困難である学生
48 一般社団法人 大学女性協会 「一般奨学生」 「社会福祉奨学生」 「安井医学奨学生」	一般:20万円 社会福祉:学部生10万円、大学院生20万円 安井医学:30万円	○	○	○	・一般奨学生・・・大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者 ・社会福祉奨学生・・・学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた者 ・安井医学奨学生・・・大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・歯学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者
49 公益財団法人 高島科学技術振興財団	月額 5万円	○	○	○	・工学部物質化学科、電子情報システム工学科、機械システム工学科もしくはその上に設置される研究科・専攻の在学者で、学部生1~2年または大学院1年生(修士課程及び博士課程) ・、年齢30歳未満であること ・当該年度入学試験における受験成績が特に優れていると認められる者または出身高等学校における学業成績の評定平均値の平均が5段階で表示の3.5以上 または 大学における学業成績が本人の属する学部(科)の上位1/4以内(学部生の場合、学科によるがGPA3.2~3.4程度) ・他の給付奨学金との併給可
50 一般財団法人 鷹野学術振興財団	月額 5万円	○	○	○	・「科学技術関係」を専攻している学部1~3年生・修士1年生で卒業後は製造業への就職を希望している者 ※「科学技術関係」の範囲:電気電子工学、光学関連、画像処理関連、機械工学、物理学、情報工学、材料工学、化学関連、医療機器関連、健康・福祉関連、環境・エネルギー関連、農学・機能性食品等 ・他の奨学金との併給は不可(日本学生支援機構のみ可)
51 公益財団法人 TAKEUCHI育英奨学会	月額 6万円	○	○	○	・理学・工学・農学・繊維の学生で学部2、3年生及び修士課程1年生 ・他の給付奨学金との併給可
52 一般財団法人 種とまと財団	8万円	○	○	○	・工学系、理学系、情報系分野(医・歯学系、看護・保健・福祉系、薬学系、農学系、文系は対象外)で修学している者 ・学部3年生として在学し4年生へ進学が見込まれること、または4年生として在学し学内の修士課程への進学が決定していること ・企業等の民間が支給する給付奨学金との併給不可、公的奨学金(国・地方自治体・日本学生支援機構等)との併給は可
53 一般財団法人 TCS奨学会	月額 5万円	○	○	○	・学部2~4年生又は修士1~2年生であること(進級・進学見込みであること) ・情報系の学部・学科に在籍していること ・修得単位数が標準単位数以上で、直近の学業成績につきGPA(平均成績)が2.9以上であること ・他の給付奨学金との併給可
54 公益財団法人 東電記念財団	月額 5万円	○	○	○	・電気・エネルギー分野における産業技術を発展させる意欲を持った者 ・修士課程への進学を希望する者、または現在博士課程1年もしくは2年に在籍する者で28才未満であること
55 公益財団法人 同盟育成会 「古野給付奨学生(大学生)」	月額 4万円	○	○	○	・3年に進級し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる方。 ・志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な方。(学業成績の目安は学部1、2年生時の成績が優以上の評価が5割以上) ・他の奨学金との併給可
56 公益財団法人 同盟育成会 「古野給付奨学生(大学院生)」	月額 6万円	○	○	○	・修士課程1年に進学し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる方。 ・志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な方。(学業成績の目安は学部3、4年生時の成績が優以上の評価が5割以上) ・他の奨学金との併給可
57 一般財団法人 東洋水産財団 「森記念奨学金」	月額 5万円	○	○	○	・食品科学に関する分野を専攻、研究している学部生・大学院生 ・他の給付奨学金との併給可
58 公益財団法人 戸部眞紀財団	月額 5万円	○	○	○	・30歳以下の学部3年、4年生、大学院生(専門職学位課程は対象外) ・化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学している者
59 公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団	修士 月額 10万円 博士 月額 15万円	○	○	○	・医工計測技術および関連分野において博士号の取得を目指す、日本の大学院(修士課程・博士課程)に在籍中または入学を予定している、日本国籍または日本の永住権を有する者。 ・民間の奨学金との併給不可
60 公益財団法人 中部奨学会	学部 月額 3.5万円 修士・博士 月額 6万円	○	○	○	・大学学部(1~4年)・大学院に在籍する学生(学年は問わない)で人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由(独立行政法人日本学生支援機構が実施する第二種奨学金の対象となる者と同程度)により著しく修学が困難な者 ・他の給付奨学金との併給可

団体名	金額	学部			対 象
		学 部	修 士	博 士	
61 一般財団法人 中村財団	年額 48万円	○			・経法学部応用経済学科に在籍する学部3年生で25歳以下の者 ・他の給付奨学金との併給可
62 公益財団法人 中村積善会 給費奨学金	月額 4万円	○	○	○	・優秀な資質を有し経済的に不遇で奨学金返還困難と認められる者(日本学生支援機構の第一種奨学金の家計基準に準ずる。) ・出願時の年齢が40歳まで ・勤務先から派遣されて在学する者は不可 ・学業に支障のある定職、アルバイトに従事している者は不可 ・10月入学者は不可 ・他の給付奨学金との併給可
63 公益財団法人 中村積善会 給費併用型貸費奨学金	月額 8万円 (5万円貸与、3万円給付)	○	○	○	・優秀な資質を有し学資の支弁が困難な者(日本学生支援機構の第二種奨学金の家計基準に準ずる。) ・出願時の年齢が40歳まで ・日本学生支援機構も含む他の機関で貸与奨学金を受けていない者(併願は可)
64 一般財団法人 ナガフひまわり財団	月額 3万円	○	○	○	・学部(2年~4年)、大学院修士課程・博士課程に在学する者 ・原則として学部生は満23歳以下、大学院生は25歳以下であること ・原則前年度までの成績(GPA)が3.00以上の者 ・給与収入世帯の場合は、世帯合計収入800万円未満の者、給与収入以外の世帯の場合は自営業などその他所得400万円未満の者
65 滑川市	月額 4万円	○	○	○	・富山県滑川市に住所を有する世帯に属する者
66 公益財団法人 日揮・実吉奨学会	年額 30万円	○	○	○	・理工系に在学中の学部生・院生で年齢30歳未満の者 ※理工系とは工学、理工学、理学、水産、農学、獣医学、医学、歯学、薬学等を含む ・過去に日揮・実吉奨学会の奨学金を受給したことがある者、日本学術振興会特別研究員採用者は不可 ・他奨学金との併給可
67 公益財団法人 似鳥国際奨学財団	月額 5万円	○			・学部(23歳以下)及び修士課程(25歳以下)に在籍する予定の者 ・他の給付奨学金との併給不可
68 公益財団法人 日本国際教育支援協会 「JEES・出光興産(生産技術)奨学金」	月額 8万円	○			・日本国内の大学の大学院修士課程1年次に正規生として在籍する日本人学生。 ・流体・電熱工学、粉体工学、流動シミュレーション等のプロセス技術分野あるいは、機械工学、電気電子工学、システム制御工学等の機電分野を専攻する者。 ・日本学生支援機構を除く他の給付奨学金との併給不可。
69 公益財団法人 日本国際教育支援協会 「JEES・ソフトバンクAI人材育成奨学金」	月額 8万円 (一時金 4万円を含めて総額100万円)	○			・日本国内の大学(以下「大学」という。)の大学院修士課程1年次に正規生として在籍する予定の者。 ・日本国籍を有する者、日本への永住を許可されている者、又は私費外国人留学生 ・人工知能(AI)分野(情報工学、情報科学、統計学等)の学修・研究に取り組む者。 ・社会人学生(休職中を含む。)でない者。 ・28歳未満の者。 ・他奨学金との併給可
70 公益財団法人 日本通運育英会	月額 3万円	○			・保護者等が交通事故により死亡し、または後遺障害に至ったとき ・20歳以下の者 ・財団の定める成績要件及び収入要件を満たす者(詳細は募集要項を確認してください。) ・他の奨学金との併給可
71 NPO法人 ネットステージ・プランニング 「NSP奨学生」	月額 2万円	○	○	○	・修学の意思が固く、心身ともに健康、学生生活全般において態度、行動に良識、責任感があり、かつ卒業後、社会、音楽業界に貢献出来る人材となり得る者 ・法人のウェブサイト、SNSにおいて、名前や写真などの掲載が可能なる者
72 ノベルズグループ 「ノベルズ アグリ奨学金」	30万円	○			・新入学の農学部1年生(30歳未満の方) ・将来、生産者として農業分野への就職を前向きに検討している学生 ・他の給付奨学金との併給可
73 公益財団法人 博報堂教育財団	自宅 月額 5万円 自宅外 月額 10万円 ※授業料免除許可者は減額	○			・小学校教員、特別支援学校教員、特別支援学校教員中学・高等学校国語科教員のいずれかを目指す教育学部の2年生 ・他の給付奨学金との併給不可
74 公益財団法人 林レオロジー記念財団	学部 月額 3万円 修士 月額 5万円	○	○		・未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生および大学生 ・大学3年生若しくは大学4年生に進級する人、または、大学院修士課程の1年生に進学を希望する人若しくは大学院修士課程の2年生に進級する人。 ・他の給付奨学金との併給可
75 公益財団法人 原・フルタイムシステム科学技術振興財団	月額 4万円	○	○		・工学系学部又は工学系研究科に学ぶ学部3年生及び修士課程1年生 ・30歳以下であること ・他の給付奨学金との併給可
76 公益財団法人 パロック村井博之財団	月額 3万円	○			・他の給付型奨学金を受給していない者。
77 公益財団法人 ビジョン奨学財団	月額 5万円	○			・医学部医学科の新5年生であり、将来、新生児科、小児科、産科の医師を志す者 ・他の給付奨学金との併給可
78 一般財団法人 ひよこ財団	月額 3万円	○			・理学・工学・農学・繊維の学生で、応募時点で学部2~4年生 ・他の給付奨学金との併給可、ただし財団の選考において他の給付奨学金の受給がない者が優先される
79 プルデンシャル生命保険株式会社 「Kiyo Sakaguchi奨学金」	上限300万円/年間	○	○	○	・アメリカの大学・大学院に留学し、数学専攻を希望する者 ・奨学金の給付内容に生活費(寮費や食費)やテキスト代、ビザ取得に関わる費用、渡航費は含まれません。留学中の授業料が対象です。
80 公益財団法人 本庄国際奨学財団 「海外留学(大学院生)奨学金」	20万円を1~2年間など ※詳細は募集要項を確認	○	○		・学位の取得を目的として、日本以外の海外の大学院に留学中または留学予定の日本国籍を有する者。 ・秋に留学先に在籍して予定の者。(申請時にすでに留学している者を含む。) ・博士課程在籍者は、35歳以下、修士課程在籍者は30歳以下の者。 などを満たす者(詳細は募集要項を確認してください。)
81 公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団	月額 3.5万円	○			・経法学部の新2年生
82 一般財団法人 山村章奨学財団	年額 48万円	○			・工学部、繊維学部 に在籍する学部3年生で、25歳以下の者 ・他の給付奨学金との併給可
83 公益財団法人 吉田育英会 ドクター21	月額 20万円 学校納付金 250万円以内 海外研究活動支援100万円以内	○			・30歳未満で修士2年生に在学する者 ・自然科学系分野の博士課程(修業年限3年)への進学希望者 ・他の奨学金との併用については一部制限があり(詳細は募集要項を確認してください)
84 公益財団法人 吉田育英会 マスター21	月額 8万円 学校納付金 250万円以内 ※月額か学校納付金のどちらかを 選択 海外研究活動支援50万円以内	○			・27歳未満の学部4年生 ・自然科学系分野の修士課程(修業年限2年)への進学希望者で学業成績優秀な者 ・他の奨学金との併用については一部制限があり(詳細は募集要項を確認してください) ・家計基準なし、成績優秀者を推薦
85 四日市市	月額 10万円	○	○	○	・四日市市に住民登録を有する者又はその子で奨学金の給付を必要とする者 ・学部生、院生で理科系の学問を学ぶ者で、物理、化学、工学等の学問に係る研究テーマへの見識を深化させることを目的に海外留学を行う者
86 公益財団法人 米濱・リンガーハット財団	月額 2万円	○	○		・鳥取県・長崎県内の高等学校等を卒業し、大学(2年~4年)・大学院に在籍する者 ・原則として大学生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること。留学生の場合、原則として大学生は満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること ・財団の定める成績要件及び収入要件を満たす者(詳細は募集要項を確認してください。) ・他の給付奨学金との併給可